

質問・意見(要望)に対する回答集

ご質問・ご意見・ご要望	回 答
<p>自分は自営業者。国民年金はカード払いが可能だが、国民健康保険はカード決済できない。今後可能となる予定はあるのか。</p>	<p>カード決済の要望がほとんどなく、カード決済をする場合は、納税者に税金以外の決済手数料(納税額1万円までは54円、それ以上は1万円ごとに108円の加算が生じる。)を負担していただく必要があり、町も利用1件当たり54円の負担が発生するため、現在のところ導入予定はない。</p>
<p>①近々浄水場が出来るが、水道料金の値上げはあるのか。</p> <p>②『水が美味しいこと、町おこしで使える。』松前の水は地下水を加工せずに、使用している。含有塩素濃度を測定しても濃度が低いので、美味しい。松前町の飲食店の水は美味しいが。</p> <p>③全国的に話題となっている水道民営化に反対、議会は死守して欲しい。『美味しい水を守って欲しい』(②の理由による)</p>	<p>①西古泉浄水場を整備するに当たり、収支のシミュレーションを行った上で、今後、値上げの時期や金額などを検討していく。</p> <p>②一般水道水としてはおいしいかもしれないが、ミネラルウォーターとして販売するのは難しいと考える。</p> <p>③今のところコンセッション方式の導入は考えていない。</p>
<p>①学校へのエアコン設置は良いが、電気代が心配である。対策は。</p> <p>②農業者の高齢化、後継者不在のため、耕作放棄地が増えている。機械が壊れたら辞めるという人が少なくない。何か良い方法はないか？また、後継者育成の対策は。</p>	<p>①学校における空調の運用については、使用規程を定め、過度の使用や消し忘れ等、無駄のないように努める。</p> <p>②高齢化や後継者不足などの理由で離農される人と、農業経営の拡大を希望している人との間で、農地の貸し借りができる「利用権設定等促進事業」を実施し、耕作放棄地が発生しないように努めている。</p> <p>また、後継者育成対策の一つとして、新規就農者に対して、国の補助事業である農業次世代人材事業を活用した交付金により、就農初期の農業経営を支援している。</p>
<p>新生児が200名超え、出生率が上がっている。全国的にニュースで話題となっている『虐待』を未然に防止する対策は？どこが、どのように対応するのか情報が欲しい。</p>	<p>(福祉課) 児童虐待に対し、愛媛県福祉総合支援センターや伊予警察署、伊予医師会等関係機関を構成員とする要保護児童対策協議会を福祉課内に設置し、対応している。 児童虐待の相談や通報を受けた場合は、情報収集や調査を行い、要保護児童対策地域協議会の個別ケース検討会議において、緊急性や重大性に応じた援助方法を協議している。援助として一時保護の必要性がある場合は、愛媛県福祉総合センターへ引き継いでいる。</p> <p>(学校教育課) 児童・生徒の長期欠席や不穏な様子が見受けられたときは、スクールソーシャルワーカー、学校相談員、教職員と連携を取り、家庭訪問や情報収集で現状把握を行い、内容によっては要保護児童対策地域協議会と連携を取り、情報共有を行っている。</p>
<p>今朝のNHKテレビで、河川のバイピング現象の番組を見て心配になった。重信川の工事計画の進捗と到達点を知りたい。</p>	<p>重信川では、平成29年9月の台風18号により、出谷観測所で観測史上最高水位を記録し、堤防漏水が28箇所発生した。国では、台風直後に顕著な漏水が発生した14区間については、応急対策を実施した上で、重信川堤防調査委員会では被災原因の究明を行い対策方針を決定し、現在復旧工事を鋭意実施しており、今年の出水期までには完了する予定と聞いている。</p> <p>対策中の14区間以外の対応については、重信川全川の調査結果を踏まえ、重信川堤防調査委員会において、堤防の安定性が不足する区間を要対策区間として対策工を順次実施していく方針が決定された。</p>
<p>伊予歯科医師会の一員として、介護予防に直結する口腔ケアに関する関連条例の制定を提案をしたい。資料、根拠条例があるので、ぜひ採択して欲しい。(松前町は介護予防事業が活発な町である。しかし、ほぼ対策が必要ない元気な方しか催しに集まらないのが現状である。閉じこもりの方々の介護予防をいかに推進するかが今後のテーマである。)</p> <p>①年齢に関係なく(現在40歳以上)自由に歯科検診が受けられる制度の導入を。</p> <p>②介護予防事業でかむかむ体操や検診を充実したい。介護予防の目玉として口の機能の虚弱化を防ぐ施策を。</p> <p>③県が数年前に採択している「愛媛県歯と口腔の健康づくり推進条例」を、議会から町に対しても採択出来るよう提言してほしい。</p>	<p>①② 口腔ケアの重要性は認識しているところであり、歯科検診の対象年齢の拡大や介護予防における口腔機能の虚弱防止等について研究し、検討したい。</p> <p>③(議会)今後検討していく。</p>
<p>観光地の環境整備の一つとして駐車場がないところが多く、なんとかできないだろうか。</p>	<p>駐車場については、必要性や費用対効果について検討していきたい。</p>

質問・意見(要望)に対する回答集

ご質問・ご意見・ご要望	回 答
<p>①自治会活動に係る役員を見なし公務員として考えるのであれば、傷害保険をかけてもらうことはできないのか。自治体によっては掛けているところもある。例えば長崎市などは全額を、また50%外債など、自治体の裁量に任されているようなので、議会として勤めてもらえないか。</p> <p>②有効でない物件の解体が多いように思う。解体した跡地の利用も進んでない。役場周りの駐車場がもっと必要ではないか。</p>	<p>①統括広報委員、副統括広報委員及び広報委員が町が依頼した業務中にけがをした場合は、公務災害が適用される。</p> <p>②新立・本村地区の老朽放置建物については、松前町住環境改善事業において土地、建物の寄附を受けて解体しており、跡地については、将来実施したい土地区画整理事業などで必要となる公共用地に当てることとしている。</p> <p>庁舎前の駐車場不足を解消するため、旧保健センターを解体した跡地に庁舎利用者駐車場を23台分整備し、既存駐車場と合わせて94台分(うち身障者用3台分)を確保している。今後不足するようであれば、役場や松前公園の敷地内で整理をして、駐車スペースを確保できるように努めていきたい。</p>
<p>①空家が多いが、これに対する対策は。</p> <p>②庁舎近くのコンビニ前に舗装されていない道路があつてとても危ないし、雨が降ると水がたまって通行の妨げになっている。何度も行政側に補修してほしいと要請しているがなおらないのだが。</p> <p>③浜交差点付近における拡幅工事の完了時期は。</p> <p>意見:松前中学校の前にきれいな花壇がある。生徒たちがしっかり手入れしてその維持に努めている。伊予銀行から小さな親切運動として、表彰されている。松前町には素晴らしいことがいっぱいある。</p>	<p>①新立・本村地区の一部では、土地建物を町に寄附して、建物を解体する事業や町内全域で建物を解体する方に対して補助金を交付する事業により空家の解体の促進をしている。また、空家等対策計画を策定し、適正管理を促進するとともに活用できる空家については、活用を図る。</p> <p>②県道八倉松前線の一部歩道部分については、用地取得が困難で、休止状態となっている。引き続き愛媛県へ事業要望をしていく。</p> <p>③愛媛県からは、工事については2020年4月頃の完了を目指すと言っている。</p>
<p>東古泉で実施している「環境に優しい町づくり」のモデル地区として活動をしている住民から提案したい。特に生ごみを減らす活動は、地区のアンケートから60%の住民がこの活動でゴミが減ったと認識しているのでこの活動を全町的に広めたらどうだろうか。</p>	<p>今回参加していただいた皆様の御意見や検証結果及び費用対効果を踏まえ、更なるごみの減量、資源化を進めていくため、生ごみ減量リサイクルモデル実証事業の拡大を図っていきたくと考えている。</p>
<p>子どもの安全、安心を考える際に町道東170号線は、子供たちの通学路にもなっている。制限速度は30キロ規制があるのに守っていない人が多い、住宅も多いし、大変危険だ。速度規制の看板等見えにくい、看板設置で事故防止に努めてほしい。安全性を議会で検討を。</p> <p>(意見)町政懇談会の時も話したが、何か具体的方策はないのか。速度表示が見えにくいところは、場所を変えるとか</p>	<p>町政懇談会での要望を受け、伊予署へ要望をしており、「交通規制課と相談し、結果を連絡する。」との回答を得ている。なお、教育委員会、まちづくり課、伊予署、PTA等との通学路安全対策推進会議の点検時に危険箇所と判断された場合は、改めて対策を要望する。</p>
<p>町政懇談会の時も話したが、何か具体的方策はないのか、速度表示が見えにくいところは、場所をかえるとか。時間規制するとか、具体的な案をだして欲しい。</p>	<p>御質問の場所が晴光院前であれば、伊予警察署に確認し、「交通規制課と相談し結果を連絡する」との回答を受けており、町政懇談会の記録として町のHPで公開している。</p>
<p>貨物基地の移転による自由通路の完成も近いが、付随した踏切り整備に伴い、交通量の増加、地域住民と本道が混雑するため、脇道から本道に入れない状態である。これまで以上に踏切の遮断機の下りている時間が長くなって、脇道への移動が多くなる。周辺が混雑し回り道がふさがれるので、本道の交通の流れをスムーズにする政策を望む。脇道からの交通の流れをもっと考えてほしい。</p>	<p>新車両基地・貨物駅の完成は、2020年3月に予定されており、完成後は回送列車や貨物列車の増加により、踏切遮断時間が長くなると想定されるので、新車両基地・貨物駅完成後の交通状況を確認した上で、県道八倉松前バイパスへ通行車両を誘導する方策も考えていきたい。</p>
<p>町に新しくできた国際レベルのホッケー場に男子ホッケー日本代表「サムライジャパン」の選手たちが練習に来ているが合宿するところがないので、松山市や伊予市のウエルピア等に宿泊している。松前には、宿泊場所がないし、民泊もできるところがない。議会だよりの裏表紙に若者へのインタビュー記事があつて、その中に「エミフルに温泉がほしい、泊まる場所があると旅行者もゆっくり町に滞在できる」との声が紹介されている。ぜひ温泉や宿泊施設をつくる政策を望む。</p>	<p>松前町が温泉や宿泊施設を整備する考えはないが、交流人口を増加させる政策を実施することで、ビジネスチャンスと考えて、温泉や宿泊施設を整備する民間事業者が出てくることを期待している。</p>

質問・意見(要望)に対する回答集

ご質問・ご意見・ご要望	回 答
<p>放課後児童クラブの支援員の人材について。現在の支援員は年齢的に負担が大きく、特に春夏休みの負担が多大である。若く元気な専従者を雇用できるようにしてほしい。</p> <p>町内には小規模のデイケア施設が多数有るが、人材不足で引き受け可能件数が少ない。雇用の支援策を検討してほしい。放課後児童クラブや放課後子ども教室など、子供に学習スポーツ、文化、情操教育をしっかりとてくれて保護者として大変うれしいことなのだが、特に春、夏冬休みなど長期休暇中に子どもの世話をしてくれる支援員さんが高齢化し、体力的にも厳しい。また人数も少ない状況の中、頑張ってもらっている。できれば若い人にも来てもらいたいし、給料面や人数も増やしてほしい。</p> <p>介護の現場も同じように、人数が少ない中でやりくりしている施設が多いので、地域の小さな施設では、頼みたくても断られることが多い。この状況を何とかよくすることはできないだろうか。</p>	<p>放課後児童クラブは国の補助を受けて事業を実施しており、支援員の勤務は平日は午後のみのため、現状では若い人が生活できる報酬設定にはなり得ない(支援員の月額報酬は、平成31年4月に87,400円から116,200円に増額)。夏休み等長期休暇中は、大学と連携し、大学生の雇用に努めている。</p> <p>介護職員の確保については、介護報酬の改定、賃金改善、介護職員の地位向上等処遇改善が重要であり、これは国が主体的に行うことと考えている。町では、現場で働く職員の声を聞きながら、何ができるかを研究していきたい。</p>
<p>ファミリーサポートのサポート会員として奉仕活動をしている。子どもの預かり、保育園の送り迎え、子育て支援、介護支援など地味だが大切な部分をサポートしている若者が少ない。有償ボランティアとして報酬的にも、もう少し評価を上げてほしい。</p>	<p>現在、利用者側からは利用料引下げ要望、サポート側からは報酬増額要望がある。双方の要望を調整するため、ファミリーサポートセンター事業の利用料金の見直しや新たな助成制度の導入について、平成31年度に検討することとしている。</p> <p>なお、平日・日中の標準的なファミリーサポートの利用料金及びサポーター会員の報酬は、1時間当たり700円で全国の平均的な金額となっている。</p>
<p>大谷川の川底の土砂、また生息するガマの撤去について、町政懇談会でも何度も防災面から考えても早く取り除いてほしいとお願いしたのだが、県の管轄なのでお願いはすると言っているが、行政、議会からも要望してほしいのだが。</p>	<p>大谷川は、愛媛県でも防災上重要な河川と位置付けられており、土砂が堆積している河道の河床掘削については、県が順次実施している。なお、今後も県に対して適正な管理をお願いしていく。</p>